

I-Scover データ利用規約

2016年7月22日

電子情報通信学会

IEICE Knowledge Discovery (以下、I-Scover) が Web ページおよび API (アプリケーション・インタフェース)¹ あるいはデータベース等を介して提供する I-Scover データ (以下、「データ」) の利用に際しての規約を以下に示します。当「データ」をご利用の際には本規約に従っていただくようお願いいたします。また、「データ」のご利用をもって本規約の内容を承諾頂いたものとみなします。本規約の内容は、必要に応じて、事前の予告なしに変更されることがあります。

1. 「データ」の利用

電子情報通信学会(以下、学会)では、学会の文献検索システムである I-Scover を提供しています。

I-Scover に蓄積された「データ」は、I-Scover で検索可能な学会論文や企業誌、大学紀要などの文献情報であり、情報提供者からの使用許諾を得て提供するものです。本「データ」の利用者は、利用の際に I-Scover の「データ」を利用していることを表示してください。また、「データ」は随時更新しているため、最新版の「データ」を利用する際は、最新版の本利用規約をご確認いただいた上で最新の「データ」を取得してください。

2. 「データ」の再配布 について

本「データ」を再配布していただいてもかまいません。ただし、再配布の際は、本利用規約を掲示してください。また、再配布の場合には、「データ」の取得年月日を表示してください。

再配布されたデータの 2 次利用者も本「データ」を利用する際には、本規約に同意したものと見なします。

「データ」の再配布とは、「データ」の提供を受けた方が他の人に「データ」を提供する、あるいは共同で「データ」を取り扱う行為です。

3. 利用形態について

本規約を合意した利用者(2次利用者含む)には、以下の行為を行うことを許諾します。ただし、利用者(2次利用者含む)が、以下を有償にて提供する際には、学会に支払う対価等の条件について事前に学会と協議し、合意することを条件とします。

- (1) 本「データ」を用いて開発したアプリケーションプログラムやシステムを提供すること
- (2) 本「データ」を用いるサービスを提供すること
- (3) 本「データ」を分析した結果、あるいは、本「データ」に基づく知見を含むレポートを提供すること

¹ I-Scover の API とは、I-Scover が提供する SPARQL API および OpenSearch API を指す。

4. 知的財産権の取り扱い

「データ」の利用者は、「データ」に含まれている情報等に関する以下の事項について理解した上で、第三者の知的財産権を尊重するものとし、情報等の取り扱いについては慎重な配慮を行うようにして下さい。

当「データ」に掲載されている一部の情報（論文アブストラクト等）は著作権の対象となっています。「データ」に含まれる著作権は、外部サイト検索結果で表示される情報を除き、電子情報通信学会著作権規程 第3条第1項により電子情報通信学会に帰属あるいは使用許諾されており、日本国著作権法及び国際条約により保護されています。

5. 免責事項について

- 1) 学会では、当「データ」に格納されている情報について様々な注意を払って掲載しておりますが、その内容の完全性・正確性・有用性・安全性等については、いかなる保証を行うものでもありません。また当「データ」に格納されている情報は、学会の活動に関する情報の一部であって、その全てを網羅するものではありません。「データ」を利用したこと、利用できなかったこと、「データ」に格納されている情報に基づいて利用者が下した判断および起こした行動によりいかなる結果が発生した場合においても、学会はその責を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 2) 当「データ」に含まれる全ての情報は、あくまでも提供時点における情報であり、当「データ」上の全ての掲載情報について、その後に学会あるいは「データ」利用者による改変・削除などによって生じる不具合その他一切の影響や利用者の皆様に発生する 損害について、学会はその責を負いませんのであらかじめご了承ください。

6. 学会への補償

利用者による「データ」の利用、利用者の本規約違反もしくは利用者による第三者の権利侵害に起因又は関連して生じた全ての苦情や請求については、利用者自身の費用と責任で解決するものとし、学会は一切責任を負いません。また、利用者の本規約違反もしくは利用者による第三者の権利侵害に起因又は関連して生じた苦情や請求への対応に関連して学会に費用が発生（賠償金の支払いを含む。）した場合には、利用者は当該費用を補償するものとします。

7. 利用規約違反への対応および問い合わせ先

本規約に違反するような行為等を発見された場合および各規約についてご不明な点については、I-Scover 利用規約問合せ窓口(メールアドレス nospam_FukyuIS@ieice.org の頭の nospam_を取り除いたもの) あるいは電子情報通信学会事務局までご連絡ください。

8. その他

- 1) 本規約は、日本法に従って解釈・適用されるものとします。

- 2) 「データ」のご利用に関して現時点では利用料金を請求しておりませんが、学会は、将来、これらの「データ」を有償とする可能性があります。
- 3) 「I-Discover」は学会の登録商標です。「データ」を利用したアプリケーションやシステム、サービス等では、以下の明記をお願いします。
「本アプリケーション(システム、サービス等)では電子情報通信学会が提供する IEICE Knowledge Discovery (I-Discover®) から取得したデータを利用しています。」
上記以外の記述及び「I-Discover」のロゴ使用を希望する場合は、I-Discover 利用規約問合せ窓口までご相談ください。
- 4) 学会と利用者間で、当サイト、サービス、又は本規約に関して紛争が生じた場合には、相互が満足できる解決を図るため誠実に対応することとします。なお、上記対応により解決がなされない場合には、日本知的財産仲裁センターの仲裁手続規則に従って、東京において、日本法に準拠した日本語による仲裁により最終的に解決されるものとします。

以上